

「第7回ふれあい交流もちつき大会」を開催しました



平成27年12月12日(土)、赤羽根福祉センターにて、高齢の方や障がいのある方と地域の方々との交流を目的に、「第7回ふれあい交流もちつき大会」を開催しました。高齢の方や障がいのある方達とその家族、また地域の子も達など大勢にご参加いただきました。

社協職員やボランティアの方と一緒にもちをついたり、つきたてのもちやお汁粉、豚汁を頬張りながら談笑するなど、楽しく交流することができました。

また、大会冒頭には「渥美虹の会」の皆さんによる和太鼓の力強い演奏をご披露いただき、終盤には、「ひらがなの会」の皆さんによるピアノと弦楽器等の美しい演奏をご披露いただきました。最後は全員参加でビンゴゲームを行い、楽しい時間を過ごすことができました。

ご協力くださいましたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



「田原福祉センタークリスマス会」を開催しました

平成27年12月17日(木)、田原福祉センターにて、福祉センター利用者の皆さんの交流を目的に「クリスマス会」を開催しました。

よってきん会コミュニティサロンや福寿会、童浦サロンの皆さんもお招きして、一緒にクリスマスソングを演奏したり、ボランティアさんのマジックやビンゴゲームを楽しみました。最後にサンタクロースからのプレゼントを受取り、笑顔が絶えないクリスマス会になりました。



田原福祉センターでは、これからも皆さんと一緒に楽しめるような季節のイベントを企画していきます。

田原市社協田原デイサービスセンターの閉鎖について

平成2年より業務を開始して以来、25年間多くの方々を支えられて、通所介護及び介護予防通所介護を行って参りましたが、平成28年3月31日をもって田原市社協田原デイサービスセンターは閉鎖することになりました。

老人福祉法のサービスから介護保険法のサービスへと変わり、介護の社会化が成し遂げられました。それと同時に田原デイサービスセンターの経営主体も、田原市直営から田原市委託、社会福祉協議会直営へと変わりゆくなかで、民間の事業所の数も充実してきており、社会資源の不足を補うという社会福祉協議会の社会的役割は果たせたと考えます。

高齢社会は今後も続きますが、社会福祉協議会として責務を全うし、地域福祉の向上や住みやすい街づくりに貢献して参りたいと考えています。

長い間お世話になり、ありがとうございました。

